

① 以下の文章を読みながら「あ・い・う・え・お」に○(まる)をつけてください。

きんねん、しんこうげいじゅつのなにおいていくたのぶんげいう
んどうがこころみられてきたが、いたずらにひそうのしんきをおう
ほかになすところをしらなかつた。じゅうらいいくたのかくのごと
きしん(?)ぶんがくうんどうのかんぜんなしっぱいは、「あたら
しさ」をあやまらしめ、どうじにぶんがくをよぎらしめた。

わたしのかんがえによれば、げいじゅつははんぱつせいしんのあ
らわれであり、じだいそうぞうてきなはげしいしによってなさる
べきものであるとおもわれるにかかわらず、さいきんにほんぶんが
くのあたらしいけいこうは、ろうじんのしゅみにいちすることをも
っともじゅんすいとみなし、もっともむきりよくな、じいてきな
にんげんたんきゅうによぎったこうふんをかんでいる。ふどうの
ものえいえんのものはすでにほろびている。われわれはへんかのな
かに、はってんのいちかていのなかに、はんぱつからそうぞうへむ
かうにんげんをたんきゅうしつくりつづけてゆかなければならな
い。

② 各仮名の個数を数えて、数を書いてください。

あ	い	う	え	お
<input type="text"/>				

③ 何について書かれた文章でしたか?口頭で教えてください。

..... 折り線

【文章】仮名拾い(かなひろい) 課題プリント その9 - あ行編

答え ② あ:6 い:25 う:20 え:3 お:3

③ 文学について書かれた文章。など

文章の出典:

新らしき文学 - 坂口 安吾著
を平仮名に加工して作成